

1 専任教員の教育・研究業績

所属	心理こども学科	職名	専任講師	氏名	森 晴美	大学院における研究指導担当資格の有無	(無)
I 教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概要				
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）							
1) わかりやすい授業の実践		2015年4月～現在	情報機器や視聴覚教材、ループリックを活用し、事前事後学修と授業が連動し、わかりやすい授業展開に努めた。				
2) ギャラリートークの導入		2015年4月～現在	鑑賞活動を重視し、作品を多様な方向から受け止めたり、学生が作品をアートカード化したものを授業で使用したりして、言語活動を活発にするようにした。作品のポートフォリオを作成し、実習資料として活用できるようにした。				
3) 保育実習・教育実習との連携		2015年4月～現在	保育・教育実習で活用・応用できる教材や資料集を制作したり、学生の手作り教材の発表の機会をもったりして、学修成果を共有できるようにした。また自然体験や食育の実践をドキュメンテーション作成にいかした。				
4) 地域子育て支援活動との連携		2016年4月～現在	子どもが喜ぶ手作り遊具を制作し地域の子育て支援関連イベントで実際に使用した。また、学内の子育て支援活動や小規模保育所で活用し、子どもや保護者を身近に感じる授業となるよう工夫した。				
5) 採用試験対策講座、内定者研修会の実施		2016年4月～現在	採用試験から内定後の準備までを含めた研修会を実施した。また、本学における採用試験の過去問を整理し、問題集として編集し学生が主体的に採用試験対策を進めることができるようにした。				
6) 保育現場との連携		2017年4月～現在	演習1, 2において武庫まつのみ保育園の協力を得て乳児対象の遊具を制作し保育体験を行った。さらにドキュメンテーションの作成を行い、フォトカンファレンスを通し子どもの成長を見取る力の育成を図っている。				
2 作成した教科書、教材、参考書		2014年11月	「幼稚園教育実習の手引き」				
		2016年3月	「幼稚園教諭・保育士 就職活動の手引き」(共著)				
		2017年1月	「幼稚園教諭・保育士 採用試験問題集」(共著)				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
1) フラを通した異文化体験プログラム							
		2015年9月	(1) 神戸市立淡河好徳幼稚園とパンダこうとく保育園の交流会において、フラを通した異文化への親しみを培うプログラムを実施した。乳幼児が楽しく異文化体験できるよう教材を作成し、運動だけではなく音楽リズムや身体表現の面からも参加できるようにした。				
		2017年8月	(2) 兵庫教育大学子育て支援ルームGENKIにおいて親子ワクワクデーのプログラムとして「子育てサプリ『届け!フラ・パワー』」のレクチャーを担当し、異文化への興味関心を高めたり親子でフラの体験ができたりするようにした。				
		2018年8月	(3) 兵庫教育大学子育て支援ルームGENKIにおいて親子ワクワクデーのプログラムとして「子育てサプリ『届け!フラ・パワー』」のレクチャーを担当し、異文化への興味関心を高めたり、親子或いは児童同士でフラの体験を楽しめるようにした。				

4 その他教育活動上特記すべき事項		
1) 聖母被昇天学院高等学校 出張授業	2015年10月	保育に興味関心のある高校生対象に「保育者としていま求められていること」をテーマに授業を行った。
2) 好文学園女子高等学校 出張授業	2016年9月	1年生対象「大学生活とその学び(文系)」について学生2名とともに授業を行った。
3) 兵庫県立西宮北高等学校 出張授業	2017年7月	保育に興味関心のある高校生対象「保育の学びはすべてに通じる-広く深く楽しい子ども学への誘い-」をテーマに授業を行った。
4) 好文学園女子高等学校 出張授業	2018年1月	2年生対象「大学の先にある夢を見据えて-磨く・挑む・楽しむ」をテーマに授業を行った。
5) 兵庫県立川西明峰高等学校 出張授業	2018年3月	1,2年生対象「ヒトの子育てと、動植物の次世代につなぐ戦略について」をテーマに授業を行った。
6) 兵庫県立西宮北高等学校 出張授業	2018年9月	1年生対象「子どもと生きる保育職の幸せ」をテーマに授業を行った。
7) 兵庫県立三田西陵高等学校子どもみらい類型 出張授業	2018年10月	1年生対象「図画工作-つくるプロセスに潜む多様な学びを見付けよう-」をテーマに授業を行った。
8) 兵庫県立三田西陵高等学校子どもみらい類型 出張授業	2018年10月	2年生対象「子どもの表現と遊びの中の音楽」をテーマに授業を行った。
9) 部活動を通じた地域社会貢献活動の推進	2015年4月 ～現在	地域行事に参加し笑顔と元気を届ける部活動を推進する。また、子育て支援活動の場で、フラを通じた異文化への興味関心を高める活動に力を入れている。被災地への慰問活動に参加し、他大学と協力してフラを通して希望と感謝を伝える活動を継続している。2015年12月に部として神戸キワノスクラブ社会公益賞青少年ボランティア賞を受賞した。

II 研究活動

著書・論文等の 名 称	単著・ 共著の別	発行または発表の 年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及 び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
論文					
互惠性のある未就園児保育の実践	単著	2014. 3	幼年児童教育研究 第26号		1頁-11頁
子どもと親の育ちを支える幼稚園教師の援助-子育て支援活動を通して-	単著	2016. 3	神戸海星女子学院大学研究紀要第54号		19頁-26頁
災害時に必要とされる教員や保育士の資質能力とは-熊本地震被災地での教員・保育士の取り組みを見つめて-	単著	2017. 3	神戸海星女子学院大学研究紀要第55号		69頁-78頁
中等教育におけるキャリア教育の実際について考える-保育職を希望する学生の調査結果から-	単著	2018. 2	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第1号		171頁-178頁

災害時に必要とされる教員や保育士の資質能力とは(2)-身近な人の震災の記憶をつなぎ、語りを共有する教材制作を通して-	単著	2018. 2	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第1号		179頁-186頁
一人一人の作品のよさを見出す図画工作の指導について-色覚多様性に関する学びを通して-	単著	2018. 2	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第1号		187頁-194頁
幼児を身近に感じる造形表現の指導に関する一考察-子育て支援活動と連携した授業を通して-	単著	2018. 2	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第1号		195頁-202頁
言葉の育ちを促す保育技術を習得するには-絵本の読み聞かせリレーを通して-	単著	2018. 2	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第1号		203頁-210頁
『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』の総則に示される保育教諭の資質・能力	単著	2019. 2	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第2号		67頁-74頁
絵本の読み聞かせの部分保育実習における課題	単著	2019. 2	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第2号		75頁-82頁
学生の保育ボランティア・保育アルバイトの意義と課題	単著	2019. 2	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第2号		83頁-93頁
発表					
未就園児保育に関する研究-親子製作に着目して-	単独	2015. 5第68回日本保育学会(椋山女学園大学)	第68回日本保育学会大会要旨集		105頁
養成校における保育指導案作成に関する研究-「ねらい」「内容」に着目して-	共同	2018. 5第71回日本保育学会(宮城学院女子大学)	第71回日本保育学会大会要旨集	林理恵、向井妙子	361頁
ドキュメンテーションを作成する力の育成-栽培活動経験を通して-	単独	2019. 3第3回日本保育者養成教育学会(東北福祉大学)	第3回日本保育者養成教育学会プログラム・抄録集		107頁

Ⅲ 学会等および社会における主な活動	
2011(平成23)年4月～現在	兵庫教育大学大学院 幼年教育実践研究会
2014(平成26)年1月～現在	日本保育学会
2016(平成28)年4月～現在	日本乳幼児教育学会
2017(平成29)年2月～現在	日本保育者養成教育学会
2017(平成29)年8月～現在	日本保育教諭養成課程研究会